

議会運営委員会会議録（令和3年6月2日）

出席委員 中川委員長 開田副委員長 青山委員 原委員 古沢委員 浦田委員  
岩城議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 石坂総務部長 櫻井総務課主幹

職務のため出席した事務局職員 藤名局長 高川局長補佐

午前9時30分開会

【中川委員長】 これより、議会運営委員会を開催いたします。

会議日程は、お手元に配付したとおりです。

日程第1 会議録署名委員の指名をいたします。原委員、古沢委員にお願いいたします。

日程第2 令和3年6月定例会提出案件の追加について、当局から説明をお願いいたします。

【石坂総務部長】 おはようございます。

お忙しいところ開催させていただきまして、ありがとうございます。

私のほうから1点、追加案件について話をさせていただきます。

先日、入札参加者の辞退により中止となりました（仮称）中滑川複合施設新築工事についてなのですが、仕切り直しの上、改めて入札を行う予定としておりまして、今後その事務作業を進めていきたいと考えております。

つきましては、これは確定ではなくて、仮定の話で大変申し訳ないのですが、今のところ、開札日を今月の中旬といったことで予定をしたいと思っております。

もしそこで落札者が決まるといったことになりましたら、今定例会の会期中、できましたら最終日に追加して契約の締結議案を提出させていただき、審議をお願いできないかというふうに思っております。

前回のことがありますので、本来であれば落札者が決まった上でお願いをすべきということでございますけれども、定例会の開催を来週に控えまして、そして今申し上げたように、今会期中に議案を追加して提出させていただくとした場合に、開札からあまり日数がないといったことで、本日話をさせていただいたところでございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

【中川委員長】 ただいまの説明について、質疑ございませんか。

【開田副委員長】 すみません、ここは3月末完成予定でしたよね。

【石坂総務部長】 さきの入札公告では、3月15日を完成期限といたしておりました。今回の再入札に際し、今日、定例協の後に開催をお願いしております産業厚生建設委員会協議会、そちらのほうで担当課のほうからお話があると思いますが、それを若干、3月いっぱいぐらいまで引き延ばすように聞いております。

【開田副委員長】 そしたら、今年度中には何とか完成していきたいということですね。

【石坂総務部長】 はい、それを目指しておるということでございます。

【中川委員長】 ほかに。

【青山委員】 今から開札してすぐに6月定例会に上げていきたいということで、日数がかなり少ないんですけど、その公平性等々はどういうふうに思われているのか。いっぱい来ればいいんですけど、来なかった場合はそこでという話だと思うんですけども、ちょっとその辺の考え方を教えていただければ。

【石坂総務部長】 基本的には、公告をした後、質疑の期間も実際設けまして、応札のその提出日までは、一応10日以上たてばそれで大丈夫だろうといったことで考えます。

【青山委員】 今のところは、いわゆる最短でやっても何とか日数はクリアできるということなので。ただ、やっぱりそれをしっかり知らしめてからというところがあると思いますので、公平性を保ちながら入札にかけていただければと思います。

【石坂総務部長】 はい。

【浦田委員】 今の青山委員の関連ですけど、改めて確認させていただきます。公平性もですけど、行政手続上行われた公告、入札、そして開札、そして議会のプロセスの日程、スケジュール、基準とされるタイムもきちんと整合性が取れるのかどうか、確認だけ。

【石坂総務部長】 入札手続につきましては、これは問題ないというふうに思っております。ただ、議会のほうのお話としまして、今申し上げたように、やはり落札者が決まった後でのお話といったことが本来の形であろうかと思います。

今回、中滑川に関しましては、やはり年度内完成を目指しておるといった中で、工期を考えますと、少しでも早く発注いたしたいといった思いをお願いをさせていただいていることになります。

【浦田委員】 行政手続上、つつがなければいいとして、議会への上程に関しては、今まで例がないけども、例外という形で解釈しておけばいいが。

【石坂総務部長】 原則は、やはり落札者が決まった後での話ということかと思えます。ただ、最終日におけます提案につきましては、前例があるというふうにお聞きしております。

【中川委員長】 ほかにないですか。

【古沢委員】 あまりこれを前例があるからというやり方でやられるとちょっと困ったものだなと思うので、できたらこれを前例ということにしないでもらいたい。

【石坂総務部長】 今後、期間を十分取りまして、説明する期間、それからご意見をいただく期間を設けた上で進めてまいりたいというふうに思います。

【浦田委員】 その前例はいつ、どんな案件であったのか。前例というだけで事を済ませるのか。どういう前例があったから、今回はこういう形をお願いしたいというその前例の中身、確認させていただければ。

【石坂総務部長】 平成18年ですか、西部小学校の大規模改修といったことであります。

ちょっと前例という言い方で申し上げたのは申し訳ございませんけど、最終日に追加提案をさせていただいたというその前例ということでお話しさせていただいたということでございます。

【中川委員長】 ほかに。

【青山委員】 あくまでも入札、誰か入ればという前提ですよ、結局は。

【石坂総務部長】 はい、そのとおりでございます。

【青山委員】 そうすると、前回流れて、今ウッドショックの中ではもっと厳しい状況と聞いていますので、それこそやる気というか、やりがいを感じて入札に応じてくれるような業者さんが出てくればいいなという思いで、私のほうは、年度内完成だと思うので頑張っていただけだと思います。

【浦田委員】 もう一つ、ちょっと理解に苦しむところがあるんですけど、今日議運を開催して追加案件という話なんですけど、冒頭、あくまでもと言われた。あくまでも仮定の話なんですよね。仮定の話で議運を開かれて、了解をいただきたい、という話も腑に落ちない。

要するに仮定の話なんです。仮定の話をこういう場で議論していいのかどうか、ちょっと疑問に感じるんですけど。

皆さんがそれでいいんじゃないのと言われればそれでおしまいなんですけど、これからも仮定の話でいきましょうよという話になってきたら、これも前例になっちゃうんですよ。

ね。後どうなるかは分からなけれども、取りあえず話をしておきますという話がこれからもまかり通るプロセスに入ってくるのか、どうも気になります。

【石坂総務部長】 仮定の話ということで、大変申し訳なく思っておるんですけども、落札者が決まって速やかに発注したいという思いの中で、実際に決まってからお話しするという事になれば、今回の会期中でも大分終わりに近づいてからのお話になろうかと思っておりますので、そうなりとやっぱりいきなりという話もあろうかと思っておりますので、事前に議会運営委員会で議員さんにお知らせしたほうがよいのではといった判断の下で、今日開催をお願いしたところであります。

【浦田委員】 今の事前開催という話ですけど、それなら落札者が決まった段階で、改めて正式に決まったということで議運を開かれるんですか。

【石坂総務部長】 もし議会のほうからそのようにせよということであれば、私どももまた来てお話をさせていただきたいと思っております。

【浦田委員】 それは議会のほうからではなくて、当局からじゃないの。議会のほうから申請しなきゃ、議運は開かないの。正式に決まったゆえに、議運でお諮りしてくださいよというのは普通のプロセス、筋道じゃないの。だから、議会が言わなかったら、議運も何もしませんよ、そのまま行きますよというスタンスで、これは議運の立場ですけど、議運はそれでいいのかも含めて、当局の見解をちょっとお聞きしたいなど。

【石坂総務部長】 私どものほうから申し上げる話かというふうに思いますが、議会でもかなり日程が詰まっておる中での話でございますので、これはまた事務局のほうとも調整しながら進めていきたいと思っております。

【中川委員長】 それでいいですね。

【浦田委員】 はい。

【中川委員長】 ないようでしたら、当局の皆さんには、退席を願います。

(当局退室)

【中川委員長】 では、日程第3 その他に入ります。

まず、委員の皆さんから何かありますか。

【古沢委員】 さっき開会前に事務局で話しておられた、私も報道でしか知らないんですけど、例の早稲田大学の北川研究所のところで、全国の議会の改革度ランキングが昨日発表になったようで報道されておりましたので、事務局から改めて何か。

【藤名局長】 昨日発表されましたので、資料というか、資料の一角に書いてございます

ので、後ほど定例議員協議会で説明させていただきます。

【古沢委員】 二百八十何位で、辛うじて300位以内に入っておったと。別に順位を競うわけじゃないけど、そういうふうに認識しているので、多分後で改めて紹介があると思います。

以上です。

【中川委員長】 ほかに。

(質疑する者なし)

【中川委員長】 ないようでしたら、事務局のほうから何かありますか。

【藤名局長】 今ほどの協議の中で、落札者が決まったら、議案が提出できる状態になったら改めて議運をとというご意見もございましたが、どのようにいたしましょうか。

【古沢委員】 話の筋から言えば、提出議案についてはあらかじめ、普通は議運で当局から説明があるんですよ。

【藤名局長】 はい。

【古沢委員】 そういうことからいったら、やっぱりやってもらったほうが。二度手間になると思うけど、二度手間にしたのは別にこちらの責任じゃないので。皆さんの意見はそれぞれあると思うけど。

【開田副委員長】 私も、例えば時間的に夕方でもいいですから、この9時とか10時とかじゃなくても議運を開くべきだと思います。

【古沢委員】 いつの時点で、どう言うか。

【開田副委員長】 ないということもあるかもしれんよ。

【中川委員長】 出てこんかもしれん。

【開田副委員長】 ね、だから。

【中川委員長】 原委員も、それでいいですか。

【原委員】 はい、いいです。

【中川委員長】 青山委員も。

【青山委員】 はい。

【中川委員長】 浦田委員も、いいですか。

【浦田委員】 当然のことだと思います。

【中川委員長】 それでは、そのようにさせていただきたいと思います。

【藤名局長】 では、日程についてはまた決まり次第、お知らせしたいと思います。

あと、事務局からですが、今日につきましては、この後10時から定例議員協議会、その後、定例議員協議会終了後は産業厚生建設委員会協議会がございますので、よろしくお願いいたします。

【中川委員長】 それでは、ほかにないようでありますので、以上で本日の議会運営委員会を閉会します。

ご苦労さんでございました。

午前9時45分閉会